

市長から 市民のみなさんへ



山陽小野田市長 白井 博文

20 「平成 18 年度予算案」と「市民ふれあいの集い」について

財政問題については 4月1日号でお知らせします

平成 18 年度予算案など今後の財政展望について、今回か次の 3 月 15 日号の広報紙において、市民のみなさんにその詳細をお伝えする予定にしておりました。しかし、予算編成の事務作業が大幅に遅れたために、3 月 2 日より開会する定例市議会には何とか 18 年度予算案を提出できたものの、以前このコラムでお話した“3 月中には財政問題について市民のみなさんにお知らせします”という約束を果たすことができそうにありません。このことについてまず最初におわび申し上げます。

しかしながら、果たして予算自体、組むことができるのかと不安視されていた平成 18 年度予算案は何とか形にすることができました。そして、その過程でその後、19、20 年度を乗り切れば、21 年度にはトンネルを出る寸前の外の明かりが見える状況になるのではないかという見通しも得ることができました。トンネルの出口までの確かな距離を把握することができたということです。その詳細については 4 月 1 日号で大きく紙面を割いてみなさんにお知らせする予定にしています。

かねてから予想していましたが、実際に予算案を組み上げてみると、平成 18 年度については市役所内部での切り詰めだけでなく、市民のみなさんにも大なり小なりの影響を及ぼすような事態となりました。多くの方が「厳しすぎる」とお感じになることでしょうか、暗いトンネルを一刻も早く抜け出すためにも、市民のみなさんに対しては、「申し訳ありませんが、勘弁してください」とただただ頭を下げるしかありません。慎重に検討し、市民生活への影響は最小限に食い止めたつもりですが、各種団体への補助金削減などにまで踏み込まざるをえなくなった状況をご理解いただき、ご協力をお願いしたいと思うのです。

先ほども触れましたが、今月中に山陽小野田市の今

後の財政の展望について整理し、4 月 1 日号で市民のみなさんにわかりやすくお伝えするつもりでいます。今しばらくお待ちください。また、この予算議案については 3 月 2 日から開催される市議会において審議されます。議会の冒頭にはその予算案に基づいて市長として新年度に望む基本的姿勢、重要課題について説明する施政方針演説を行います。その他にも住民投票条例などの重要議案も審議されます。是非とも多くの市民のみなさんに議場に足を運んでいただき、傍聴していただくことを希望します。

3月21日「市民ふれあいの集い」 たくさんの方のご来場をお待ちしております

最後に、以前もお話ししましたが、いよいよ目前に迫ってきた「市民ふれあいの集い」について触れさせていただきます。

2 ページに詳しいプログラムを掲載しました。市内出身のバリトン歌手のコンサートやピアニストの演奏、少年少女合唱団や NETAROU キッズなどの子どもたちの元気いっぱいのステージ、山陽小野田音頭の披露など、盛りだくさんのメニューが出そろいました。会館の外も、各種団体のご協力により、当初の予定をはるかに超えるテントが出店され、にぎわいに一役買ってくれることでしょう。今から 3 月 21 日が楽しみでなりません。できるだけセレモニー的なものをやめて、みなさんが気楽に楽しめる内容にしたつもりです。たくさんの方に来場いただき、一人でも多くの方とともに合併一周年の喜びを分かちあいたいと思います。3 月 21 日、文化会館でお待ちしています。

**3月の
市政説明会**

3月12日(日) 出合公民館
3月26日(日) 有帆公民館

※19:00から 1時間30分程度です

**3・4月の
対話の日**

3月23日(木) 不動寺原公会堂
4月27日(木) 巨西自治会館

※19:00から 1時間30分程度です